

# 大阪府に大きな被害をもたらした過去の気象事例 「昭和57年（1982年）8月1日～3日の大雨」＜台風第10号と低気圧＞

## 大和川で「戦後最大の洪水」被害

～大阪府内で床上浸水3,472戸、床下浸水7,845戸の甚大な被害が発生～

### 【概況】

7月24日に日本の南東海上で発生した台風第10号は、8月1日に紀伊半島の南海上を北上、2日00時頃渥美半島に上陸し、3日早朝には富山湾から日本海に進んだ。7月31日から2日明け方にかけて、台風第10号通過に伴う降雨が続いた後、2日夜から3日朝にかけて台風第9号崩れの低気圧が通過した。

南岸に前線が停滞していたこともあり、大阪府南部の河内長野では、8月1日の日降水量が213ミリの記録的な大雨となった。

大和川本川では、8月1日から3日にかけて、藤井（奈良県王寺町）付近や大和川支川の西除川との合流付近では計画高水位を超えたほか、奈良県や大阪府内の支川のはん濫や内水浸水の発生により、21,956戸の家屋が浸水する等の戦後最大の洪水被害が生じた。

大阪府の8月1日から8月3日までの期間降水量（多い所）：

河内長野406ミリ 生駒山339ミリ 熊取315ミリ 堺307ミリ

### 【被害状況】

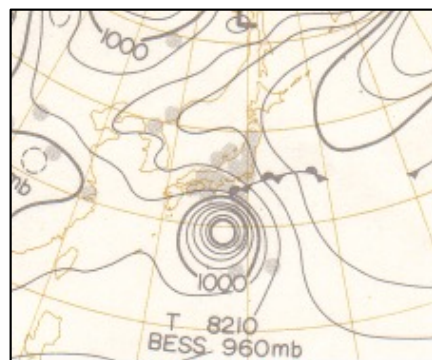
大阪府：家屋全・半壊 13戸、床上浸水 3,472戸、床下浸水 7,845戸

奈良県：家屋全・半壊 256戸、床上浸水 2,983戸、床下浸水 7,387戸

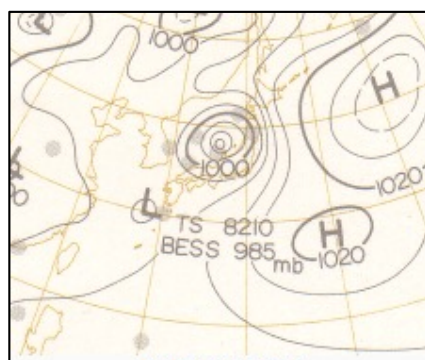
（被害状況等：国土交通省HP「大和川的主要な災害」より）



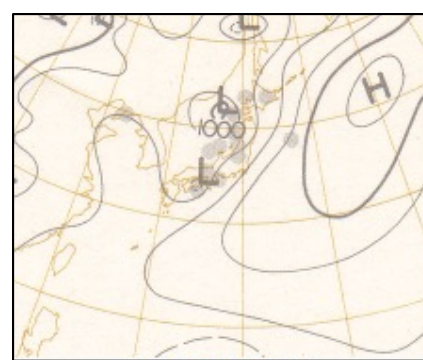
葛下川（大和川支川）の氾濫による浸水被害（奈良県王寺町）  
国土交通省HP「大和川的主要な災害」より



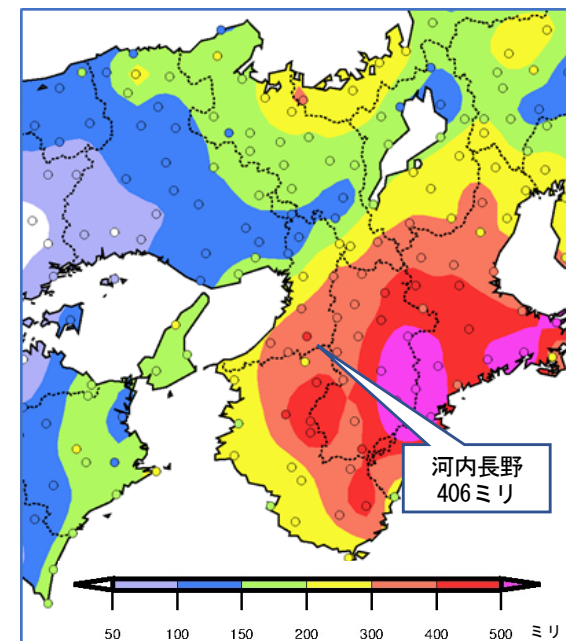
地上天気図 8月1日09時



地上天気図 8月2日09時



地上天気図 8月3日09時



降水量分布（8月1日～3日）